|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 和名 | タマリンド | 科名 | マメ科 |
| 学名 | *Tamarindus indica* |
| 英名 | Tamarind | インドネシア名 | Asam jawa |
| 原産地 | 熱帯アフリカ | 用途 | 食・薬・染・材・観 |

高さ25ｍほどにもなる常緑高木です。

葉は偶数の小さな葉が約13対ほど付いていてオジギソウに似ています。 そして夕方に葉を閉じる性質があるそうです。浄血作用、咳痰の軽減などのほか、フィリピンでは、マラリアに効くとされ、お茶として用いるようです。また、赤色や黄色の染料にもなります。

小さなオレンジ色の花が咲きます。

果実のさやの中には１～10個の種子の間にペースト状の黒褐色の果肉があります。この果肉は、生食、料理の酸味料や食品添加物の増粘安定剤として用いられる他、ジャム、砂糖漬け、シロップ、清涼飲料水に加工されます。

新陳代謝の促進、抗酸化作用、脂肪合成の抑制、整腸作用、解熱作用などがあると言われています。

また、酸味が強いため、その汁でメタルやシルバーを磨くと、 黒ずみがとれるそうです。

種は、炒ったり揚げたりして食べられます。

樹皮には、収斂・強壮作用があります。

材木は家具や道具の材料に用いられます。